トキが舞う金銀の島　3億年の旅とひとの暮らし

悠久の時を刻む佐渡の大地

神子岩（小木半島ジオサイト）

極めてめずらしいピクライト質玄武岩。かんらん石が溶け込んでいるマグマが地表近くで冷えたと考えられ「マントル直通の岩石」ともいわれる。

佐渡ジオパーク　佐渡を世界遺産に　トキと共に守る自然

Sado's Satoyama in Harmony with Japanese Crested Ibis

GIAHS
Globally Important Agricultural Heritage Systems

ユネスコの正式プログラム化になった「世界ジオパーク」
佐渡がまったく違って見えてくる「ジオパーク」って何だ?

私たちの足元には「大地」がある。
それはつまり「地球」であり、年齢は約46億歳といわれている。
私たちが100年生きたとしても、毎日見ている景色は大きく変わらない。
しかし地球の時間で見たら壮大でドラマチックな歴史が、まさに地層のように重なっている。
このダイナミズムを地球とともに共感できるのが「ジオパーク」、
佐渡を舞台に広がる世界なのである!

日本ジオパーク認定

悠久の時を刻む 佐渡の大地

「ジオパーク」とは「大地の公園」。大地そのものがテーマパークだ。

大地や地球を意味する「ジオ」と公園の「パーク」からなる「ジオパーク」。1990年代にヨーロッパで始まった思想で、地質学的に価値のある地域を認定し、大地そのものをテーマパークにしようという考えだ。しかし、「ここは珍しい地層だからジオパーク!」とは勝手に名乗れない。段階があって、まず日本ジオパークに認定されないと世界ジオパークに登録申請できない仕組み。ちなみに日本のジオパークは右の地図にあるとおりだ。さらに全世界の世界ジオパークは33カ国120地域(平成26年9月現在)。佐渡も平成25年9月、日本ジオパークに認定された。

ジオパークに認定されるにはジオの価値だけでなく、インフラの整備はもちろん、地域がそれらを活用し、地球の成り立ちや構造をいかに観光客に伝えるかも評価される。そのため、佐渡でも市民講座を開講するなど様々な取り組みが続いている。

日本のジオパーク
日本には現在39のジオパークがあり、そのうちの8つは世界ジオパークに認定されている。

●佐渡の取り組み

ジオパーク市民講座の開講
平成22年度から実施。「入門コース」やガイドを目指す「中級コース」を設定。佐渡市民でなくとも受講できる。

親子向け講座
海岸に落ちている石を使った火打ち石体験などを行う。

調査・研究
島内の地質や地形、生物に関する調査を大学や関係団体と連携して行っている。

講演会・出前授業・学習支援
ジオパークの理念や島の成立ちなど事務局の学芸員やガイドがジオツアーなどを通して解説する。また、シーカヤックなどの体験を通した活動も実施している。

広報啓発活動
ジオマップの作成や市報によるジオパークの紹介、ホームページへの掲載など。また、郷土料理や特産品と関連づけた商品の開発にも取り組んでいる。

ガイドの育成
平成24年度からガイド養成講座を実施。現在、30名以上のガイドが活躍している。

PARK

日本海3000万年、島3000万年。佐渡の大地の希少性。

では、佐渡の何が素晴らしいのだろう。日本海ができる前触れが起きたのが3000万年前、佐渡が誕生したのが300万年前だが、その成り立ち、足跡を島内各地で見ることができる。さらに佐渡は日本の海岸地形がすべてそろっており、あまり環境破壊も進んでいないので自然の状態が極めて良好！佐渡のジオは日本の縮図ともいえる。島内に10カ所の見学エリア（ジオサイト）を設置する計画で、これを巡ることで佐渡のジオを学びながら他の遺産の魅力も堪能できる。

佐渡は現在3つの世界的な認定事業に取り組んでいる。世界文化遺産を目指す「金を中心とした佐渡鉱山の遺産群」、「トキと共生する佐渡の里山」として国内で初めて認定された世界農業遺産（GIAHS）、そして世界ジオパーク認定の3つだ。それぞれの遺産は別物ではなく、金や里山も大地の恵みそのもの。それぞれは大きく関係している。これらを肌で感じることができるのも、佐渡ならではの醍醐味だろう。

ユネスコの正式事業であるジオパーク。その根本には「未来のために地球の勉強をしよう！」という考えがある。例えば、東日本大震災のような千年に一度といわれる巨大地震は、経験しない人類の方が多いだろう。しかし46億歳の地球にとってはめずらしいことではない。地球の時間の中で生きるしかない人間は、もっと地球のスケールを知る必要がある。それが私たち人間を理解することにもつながるはず。ぜひ佐渡に来てジオを体感してほしい！

佐渡で取り組む世界的認定事業

世界文化遺産

佐渡を世界遺産に

「ジパング」最大の金銀山。
2010年11月、世界遺産暫定リストに登録されました。

青盤脈の岩壁／相川鉱山で一番の含金石英脈で東西方向に長さ2,100m、平均の脈幅6m、深さ500mの規模をもっていた。

GIAHS（ジアス）

トキと共に守る自然

「トキと共生する佐渡の里山」が日本では初となる
世界農業遺産（GIAHS）に2011年6月に認定されました。

岩首の棚田／大地の地すべり地を利用して作られた棚田は見事。

ジオ女子パネルディスカッション

市橋 弥生さん
佐渡ジオパーク推進協議会事務局
コーディネーター

山口 佳代さん
佐渡ジオパーク認定ガイド
パネリスト

この対談は、平成27年2月に行われたジオ女子パネルディスカッションの内容を再編集したものです。

ジオパークとの接点は、それぞれ

市橋 みなさんには、女性の視点や感性でどのように佐渡ジオパークを楽しんだり活用したりしているかお聞きします。

山口 私は、少人数で島内を巡ることを楽しんでいます。大昔から現代の私たちまでつながりを発見できたときは面白いです。

長谷川 私も週末にツアーを組んで友人と佐渡探検をしています。私は教員をしているので、子どもたちにも佐渡の魅力を伝えていきたいと思っています。ジオポイントの資料や写真などを誰もが活用できるデータベースなどがあると便利です。

青山 私とジオパークとの出会いは恐ろしいことに12年前です（笑）。博物館の親子体験で子供と一緒に化石や岩石を探したことがきっかけです。仕事でジオサイトを巡るうちに興味が湧いてきて、だんだんはまり込んできたという状態です。

食べ物やグッズなどのアイテム

青山 やっぱりジオ女子ですから（笑）食べ物と繋げたら良いと思います。南蛮エビが佐渡で獲れる理由は海底地形に関係があります。岩石や地質などからではなく、もっと食べ物や身近な伝統文化から入っていくとジオパークの輪が広がりそうですね。

山口 小木半島ジオサイトには湧水の洗い場があります。理想を言えばツアーで参加者を連れて行った時、その湧水で冷やされたスイカなどがあって参加者と一緒に食べれたら最高ですね。あと、ジオツアーの際に、かわいい軍手やばんそうこうなどのジオグッズを配ったら、案外、喜ばれるかもしれませんよ。

市橋 佐渡ジオパークの公式ロゴマークをプリントしてもいいかもしれませんね。

長谷川 私は、ジオポイントまでの道筋を細かく掲載した地図が欲しいです。ジオパークは、これまで人が注目していなかったポイントを訪ねていくことが多いです。そんな時に便利だと思います。

快適なジオコースができれば、ファンも増える！

山口 佐渡を車で回る時、気軽に小休止できる駐車スペースが1台か2台分ほしいですね。理想をいえば、標柱など安心して止められるような案内表示を工夫すれば、島外の人でも気兼ねなく止められると思いますよ。

長谷川 男性もですけど、女性にとっては、トイレの場所は重要ですよね。一定の区間に設置してあると、安心してジオサイトを見学して回れます。

青山 いろいろ勉強していく中でジオパークは「カレーの皿」なんだなと感じました。その皿にジアス（世界農業遺産）というライスを盛って、佐渡金銀山（世界遺産）のカレーをかけて具材の肉やニンジンが能や固有の生物だったり…。1つの皿の全てが繋がっていくのがジオパークじゃないかと感じています。生まれてからずーっと佐渡にいると、その食材のおいしさが当たり前になってしまう。そこを、「なんで?」と思うと、佐渡がとても面白くなります。まず、佐渡人が佐渡を面白いと思わないと、子どもたちに伝えられないと思います。

市橋 なんだか、まとめていただきましたね。佐渡は、知りたいことが次々と湧きでてくる島だと思います。パネラーの3名は、もともとジオパークの専門家だった訳ではなく、会場のみなさんと同じく、ちょっとしたきっかけからジオパークと付き合うようになりました。ぜひみなさんも、私たちと一緒に佐渡ジオパークを楽しんでいきましょう!

長谷川 亜耶さん
小学校教諭
三条市出身
パネリスト

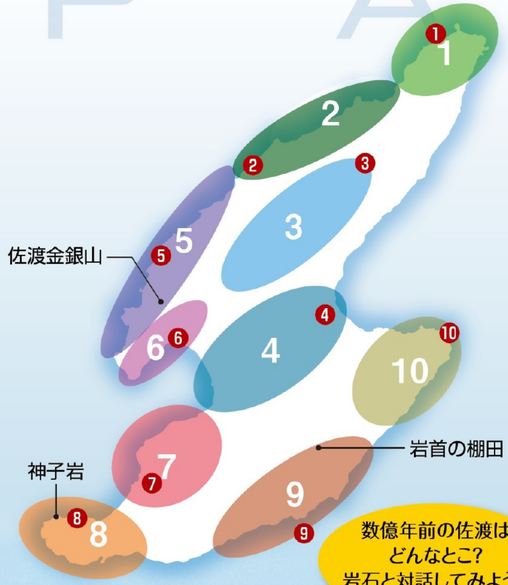
青山 菊代さん
㈱新潟交通佐渡バスガイド
パネリスト

佐渡の ジオサイトに 行ってみよう!

百聞は一見に如かず!

佐渡に広がる大地の魅力。海や山など、その種類も多種多様です。普段素通りする何気ない景色も、その意味を知ると魅力が増してきます。「島の成り立ちがわかる」というだけあって、実際見てみるとそのスケールに息をのむ場所ばかり。さぁ、島内各地にあるジオサイトに足を運んでみよう!

※現在各地のジオサイトの整備を進めています。場所によっては危険な場所もありますので、見学の際は十分注意してください。また、歩きやすい服装、靴での見学をお願いします。



数億年前の佐渡はどんなとこ?
岩石と対話してみよう。

どうして佐渡に金があるの?
日本海の底ってどこだろう?

海底火山って何? マグマって何?
佐渡なら地殻変動が体感できる!

❶大野亀

観光ミシュランガイド2ツ星の大野亀もマグマが冷えてできた粗粒玄武岩からなる岬。近くの二ツ亀海岸では2億年より古い堆積岩を見ることができる。

❷影の神

金北山の祠の影が映ることから、この名が付いたと言われている。溶岩が流れた跡が残っており、バームクーヘンのような模様が見られる。

❸大佐渡山地の天然杉

日本海から大佐渡山地を吹き上がる風は、急に温度を下げ、天然杉が分布する標高700m以上で雲霧で覆われる。この雲霧帯が、杉がよく育つ条件。

❹加茂湖

5000年前ころから、両津湾の奥に砂州がのびて海から隔てられ、加茂湖が誕生した。

❺尖閣湾

映画『君の名は』のロケ地としても知られている尖閣湾の崖は流紋岩で、長い年月をかけて波の浸食作用で削られて現在の形になった。佐渡の代表的な名勝地として知られる。

1 海府北部ジオサイト

1億年以前の古い岩石・地層と雄大な海岸美が見られる。

2 海府南部ジオサイト

激しい陸上火山活動の様子、落葉広葉樹・針葉樹に囲まれた湖に堆積した化石がある。

3 大佐渡トレッキングジオサイト

海底から2,000m隆起した大佐渡山地である。変化に富んだ佐渡の地形を一望できる。

4 国中平野・加茂湖ジオサイト

山地から流れ下る清流が穀倉地帯を形成している。

5 相川・金銀山ジオサイト

日本海誕生前の陸上火山活動にともなって形成された含金石英脈が見られる。

6 沢根中山峠ジオサイト

日本海の誕生や佐渡島誕生までの地層が連続している。

7 西三川・砂金山ジオサイト

1650万年前頃の日本海誕生直後の地層、暖流の生物の化石や砂金がある。

8 小木半島ジオサイト

日本海の海底に噴出した海底火山でできた岩石、小木地震の形跡、段丘、隆起波食台がある。

9 前浜海岸ジオサイト

古・中生代の化石を含む巨大岩塊、海生層、マグマが地下深部で固結した花崗岩がある。

10 小佐渡北部ジオサイト

南東に急斜面、北西に緩斜面があり、そのコントラストが見事である。

佐渡ジオパークの拠点施設

佐渡市立佐渡博物館

佐渡の自然・考古・歴史・民俗・美術などを総合的に展示しており、佐渡の概要を知る上で便利な博物館。世界遺産登録を目指す金銀山の企画展示もある。中庭ロックガーデンは、佐渡の代表的な岩石標本が並んでいる。

開館時間　午前8時30分～午後5時
入 館 料　大人500円／小・中学生200円（団体割引あり）
〒952-1311　新潟県佐渡市八幡2041
TEL・FAX（0259）52-2447（FAX兼用）

●ジオパーク活動・講座などへのお問合せ先
佐渡市教育委員会 社会教育課 ジオパーク推進室
TEL（0259）66-4160　FAX（0259）66-4165
e-mail：sado-geopark@city.sado.niigata.jp

ジオパーク推進協議会HP　http://www.sado-geopark.com/

写真は対岸（真野）から撮影したものです。

❻沢根崖

300万年前から隆起し陸地化した佐渡島は、浸食作用で周囲の海底に泥や砂が堆積して交互にきれいな模様ができている。二枚貝などの化石などから寒い海の環境であったことが分かった。
※見学の際は特にご注意ください。

❼椿尾の石切場

この地の真珠岩質デイサイトで臼や石仏が作られ佐渡全域に広がった。

❽潜岩（くぐりいわ）

海底噴火で流れ出た玄武岩（マグマ）が海水で急に冷やされてできた枕状溶岩でできている。急冷された表面はガラスとなる。網目模様は、重なり合った枕状溶岩の断面である。

❾南蛮エビ

前浜海岸ジオサイトの海底は、海岸から急に深くなるため、水深300～600mに生息する南蛮エビの宝庫となっている。

❿姫埼灯台

鉄製灯台としては日本最古のもので、歴史的・文化的価値の高い建造物として、国際航路標識協会による「世界各国の歴史的に特に重要な灯台百選」に選ばれている。

佐渡ジオパーク

ジオガイドと歩こう!

佐渡には、地球の活動がわかる素晴らしい風景が広がっています。
ただ、その風景の中にある石ころや草花たちは、自らその素晴らしさを伝えることができません。
ジオガイドと一緒に歩けば、何気ない風景の奥にある
興味深いストーリーを聞きながら楽しい時間を過ごせます。

お客様人数	ガイド数	ガイド時間			
		1時間以内	2時間以内	3時間以内	4時間以内
1～5人	1人	1,500円	2,500円	3,500円	4,500円
6～10人	1人	2,500円	3,500円	4,500円	5,500円
11～20人	2人	5,000円	7,000円	9,000円	11,000円
21～30人	3人	7,500円	10,500円	13,500円	15,500円

予算・要望に応じて
ツアー企画できます。
お気軽にご相談ください!

お問合せ先
佐渡ジオパーク推進協議会 事務局
TEL 0259-66-4160 お気軽にお電話ください

ACCESSアクセス

●カーフェリー
新潟港～両津港…約2時間30分
直江津港～小木港…約1時間40分

●ジェットフォイル 新潟港～両津港…約65分
●高速船 寺泊港～赤泊港…約65分

佐渡汽船の運航状況はこちらをチェック
佐渡汽船 検索

東京方面
- **●新幹線** 東京～新潟…約2時間（最速で約100分）
  東京～上越妙高…約2時間（最速で約100分）
- **●高速道路** 練馬IC～新潟中央IC…約4時間
- **●高速バス** 池袋～新潟／池袋～直江津…約6時間
- **●飛行機** 成田空港～新潟空港…約70分

大阪方面
- **●新幹線** 新大阪～新潟（東京経由）…約5時間
  大阪～上越妙高…約3時間50分
- **●高速道路** 吹田IC～新潟中央IC…約7時間30分
  吹田IC～上越IC…約6時間
- **●高速バス** 大阪～新潟…約9時間30分
- **●飛行機** 伊丹空港～新潟空港…約65分

名古屋方面
- **●新幹線** 名古屋～新潟（東京経由）…約4時間
  名古屋～上越妙高（長野経由）…約3時間30分
- **●高速道路** 小牧東IC～新潟中央IC…約5時間30分
  小牧東IC～上越IC…約4時間
- **●高速バス** 名古屋～新潟…約7時間
- **●飛行機** 中部国際空港～新潟空港…約65分
  県営名古屋空港～新潟空港…約65分

小木直江津航路に、
高速カーフェリー
「あかね」就航!!

発行／佐渡ジオパーク推進協議会・佐渡市教育委員会

企画／株式会社ジェイアール東日本企画　制作・印刷／株式会社第一印刷所

FSC ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C012835

VEGETABLE OIL INK